

令和4年度さくら市スポーツ功労者

No.	氏名	年齢	行政区等	功 勞 ・ 貢 献 の 内 容
1	津浦 智雄	68	穂積	昭和55年に旧喜連川町弓道部に入部し、現在まで43年にわたり旧喜連川、さくら市主催の大会のみならず、地区大会・県大会等の運営に中心となって携わった。平成4年の喜連川弓道場新設後は弓道教室の講師として弓道普及発展に尽力した。平成23年からはさくら市スポーツ協会副会長として8年間、平成28年から栃木県弓道連盟の会長として2年間尽力した。 現在は弓道連盟名誉会長の職にあるが今年度の国体の弓道競技の競技副委員長として第一線で活動中である。また、現在さくら清修高校及び氏家中学校の弓道部の外部指導者として活動中。
2	秋元 康	68	喜連川北	昭和52年に旧喜連川町弓道部に入部し、現在まで46年にわたり旧喜連川、さくら市主催の大会のみならず、地区大会・県大会等の運営に中心となって携わった。平成4年の喜連川弓道場新設後は弓道教室の講師として弓道普及発展に尽力しており、現在も会員増と技術の伝承に努めている。また、自身の指導力向上のため栃木県スポーツ指導者資格を取得。さくら市弓道連盟の発足以来今日まで総務部長として活動している。今年度の国体役員として第一線で活動中である。
3	千野根 正	82	馬場六	昭和37年に「氏家空手道部」を発足し、本年60周年を迎えた。発足した時から60年という長い期間、継続して現在も空手の指導に尽力されている。この間さくら市のみならず、郡、県の空手道連盟の要職につき、空手道の普及発展と地域への社会貢献活動、将来を担う青少年の非行防止と健全育成に取り組んでいる。
4	吉成 重雄	74	大野西	昭和57年に「氏家空手道スポーツ少年団」を開設し、本年40周年を迎えた。開設した時から40年という長い期間、継続して現在も子供たちの空手の指導に尽力されている。この間さくら市のみならず、郡、県の空手道連盟の要職につき、空手道の普及発展と地域への社会貢献活動、将来を担う青少年の非行防止と健全育成に取り組んでいる。
5	川上 登志行	74	新町	昭和57年に「氏家空手道スポーツ少年団」を開設し、本年40周年を迎えた。開設した時から40年という長い期間、継続して現在も子供たちの空手の指導に尽力されている。この間さくら市のみならず、郡、県の空手道連盟の要職につき、空手道の普及発展と地域への社会貢献活動、将来を担う青少年の非行防止と健全育成に取り組んでいる。